

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「新しい戦前」

新しい年が始まりました。

この1年日本がどのようになるのか？心配をしています。

昨年最後の「徹子の部屋」に出演したタモリさんの言葉が話題になっています。それが、「新しい戦前」という言葉。不穏な空気が漂う今を見事に切り取った言葉です。あちらこちらでさまざまな思いが交錯しています。

私もタモリさんと一つ違いの76歳。19歳で私の母の弟が何一つ帰ってこないで戦死の知らせがありました。

ロシアの侵略により、この1年は世界中で物の不足と物価高を生んだ。多くの人の命も亡くなった。何百万人ものウクライナ国民が異国での暮らしを強いられている。難民を受け入れた国での、爆撃を逃れてきた人たちがおびえているニュースを見た。ロシアの侵略はこの1年、世界を震わせてきました。

エネルギーや資源、食料の高騰は経済に大きな影響を与え、対立の激化は各国の軍備や安全保障政策の転換を求められている。

これに日本も大軍拡に踏みだす状況です。

タモリの「新しい戦前」は具体的な言葉を付けていませんが、ツイッターでトレンド入りするほど、SNSを中心に注目を浴びた。

終戦の1週間後に生まれた人のひと言に「重い言葉」「時代の潮目が見えるのか」と反響が広がっている。人類が決して後戻りしてはいけない道。

ウクライナの現実には戦争がもたらす悲惨を改めて突きつけました。武力ではなく、対話と協調によって問題を解決する方向へ進むことを願う。

そして、今年がたくさんの花が誰でもが楽しめる平和な年になるように願っています。

OFLOの部屋

こんにちは！大田店の工藤です。
明けましておめでとうございます。

新年最初にご紹介するのはお久しぶりの静岡県御前崎市「武農園」です。
なぜまたご紹介するのかというと、

新しいハウスを建てたからです！！

このご時世に攻めの姿勢の経営ですが、かなり立派なハウスです。



奥行約 70m、幅 16m。
吊り鉢をしっかりと吊れるほど
の天高。

当たり前なんですけれど、
こんなに綺麗なハウスは初めて。

どんな植物でもすくすく育っ
てくれそうな最高の環境です。

武農園の経営も少しずつ上向きで昨年も鉢物業界的には逆風の一年の中、昨対超えと大健闘をしております。

そこで清水農場長や農場スタッフさん達の作った植物をほんの一部ご紹介します。



↑ドリオプテリス・ゴータタ
丸い葉っぱが可愛い初挑戦の品種。



↑ポリポシューム・ファラックス
葉が綴化のように展開するシダ。
吊り鉢で出荷しているのですが
吊り鉢の姿が Good。



←ドリナリア・ボニー
着生シダの類。
矮性で育っていくのでお部屋の中向き。

その他もりもり色々な品種を育てています！！



来週火曜日の入荷で武農園の商品を店頭並べる予定なのでぜひお越しいただけたらと思います！

大田店 工藤

世田谷店おすすめ

旧年中も大変お世話になりました。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。
世田谷加工部の長岡です。

2023年初！のホットニュースではございますが、最新の情報のご案内、また、写真がたくさん掲載されるものが多い中、今回は、写真は1枚です・・・。

私がよく食事に行くお店で興味を持った蒸留酒にスポットをあてて、ニュースレターを書きたいと思います。

「MITOSAYA」というブランド名の蒸留酒

この文字、どこで区切るのか・・・。
と瓶を見たとき悩みました。

漢字だと「実と莢」なのだそう。
お酒がお好きな方はご存じの方もいら
っしゃると思います。

千葉県夷隅郡大多喜町の
〈mitosaya (ミトサヤ) 薬草園蒸留所〉。



mitosaya 薬草園は 16,000 m²の大きさがあり、元千葉県立植物園。

この広大な土地に育つハーブ、草花、果樹などを使って、蒸留酒などが造られています。数百種の植物が四季折々楽しみ、時期によりテイストの違う蒸留酒がリリースされています。

蒸留酒を作るにあたり、花の世界と同じくフレッシュなものが必須だそうで、植物は採取されたあと、直ちに蒸留酒作りにとりかかるとのことです。

蒸留をされている方は、南ドイツで蒸留を学ばれ日本に持ち帰りました。

写真の蒸留酒（オー・ド・ヴィー Eau De Vie）は、「SUMMER NAVLE」。

なんとも柑橘の良い香りとはほどよいアルコール度数（42度）でした。

度数だけ聞くと強いお酒のように感じますが、オー・ド・ヴィーは、香りを楽しむお酒だそうです。

オー・ド・ヴィーという言葉がこの度初めて覚えたのですが、発酵と再蒸留によって生成される無色透明のフルーツブランデーであり、ブドウ以外の果物で作られた蒸留飲料のことを指します。

県立植物園があったこともこの蒸留酒に出会わなかったら知りえなかったし、実際は、来場者が少なかったのか、存続が難しかったためか、閉園をしたのだと思います。

でも、今回、借り受けた方がいらしたことで、植物は存続し、全く違う用途でよみがえっていることに感動を覚えました。

機会があれば、ぜひ、ご賞味頂きたい EAU DE VIE です。

世田谷店 加工部 長岡

仕入れの素☆ 葛西店

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
今回はブライダルシーンに欠かせない彩りをよせる胡蝶蘭ミディファレノを紹介します



安房国府 加藤洋ラン園
ハウス内



サーフソング 今シーズン大人気
品薄でご迷惑おかけしました



秋色＝
オレンジ系が良いですね



バイサムとソロモン

サーフソングと比ベトーンが落ちやわらかい色味です。
サーフソングの代品でお客様にお出ししたこともあります。
こちらの両品種も出荷少な目で要相談になります

☆希少品種☆



ロッティプリンスとゴールデンビューティ

1年前くらいは潤沢にあったのに最近あまり見かけなくなってきました。
2.3輪付きで1.2本用意できるか、代品での対応なっています（お客様の中には白の胡蝶蘭に色付けされて使用している方もいらっしゃいます）



レッドメラーとパッションルビー

どちらも試験品種ですが、これらも最近少ないタイダソリュウ、アイスクーキ、ゆうひ等の代品とさせてもらっています。
レッドメラーが少し小輪になります。



リトルグリーン / 満天紅 / グローイング

ミディファレノに関してはオーダーしていただいた品種をご用意できずにご迷惑をお掛けしていますが、市場を通じ生産者様と直接お話しをして代品を検討し相談をさせていただいています。



春先になれば増えてくる品種もあると伺っておりますので今後に期待！

←加藤洋ラン園：加藤さん

葛西店 阿部



蘭展のブースにも、シンビジウム・オンシジウム・ファレノなどなど、蘭をたっぷり使ったアレンジが鎮座していて、めちゃくちゃ華やか〜♡

こちらもホットニュースでおなじみ「神代植物公園」さんから「神代洋らん友の会」の方の育てられた蘭たちの展示・投票コーナーや即売会コーナーでは、可愛い蘭の鉢たちがたくさん並んでいて、手に取りやすい価格帯で販売されています。

つついお持ち帰りしちゃいました。
(刈谷はオンシジウム トゥインクル、小泉はヨネザワラ ブルースター)



館内は「蘭展」以外の熱帯植物ももちろん所狭しと！育っています。

切り花で出荷のあるような品種も、自生しているものを観察すると、こんな風に育つんだ〜という新しい発見があり、見ていてとても楽しいですね。



トロピカルな雰囲気 ✨



タニワタリ（切花ではないと不思議な感じ）

また、館内にはミニ水族館も併設されており、「ミニ」とは謳っておりますが、色々な種類の熱帯魚、クラゲ、なにかと名前を耳にしたことのあるチンアナゴ、そして大きな大きなエイ！

などなど、水族館だけでも楽しめそうなメンバーたちが勢ぞろい。



ちょうど伺った際に「エイのごはんタイム」の時間がピッタリだったので、しっかりエイのごはんまで見てきちゃいました ㊄*´ω`*㊄

